

今月の一笑

「競 艶」

丸 裸——喜一

真っ裸——りえ

(横浜市/堀江勲)

起立。礼。着席。では皆様のお便り笑介から始めます。テキストは1頁です。

日増しに寒くなる今日この頃いかがお過ごしですか？ 今は学芸会の準備で忙しい日々を送っています。学芸会が終わったら、何か作品を送りたいと思っています。(倉持節子さん)

何時も『伝笑鳩』を飛ばして頂きまして有り難うございます。迷うことなく我が家の鳩舎に飛んで参ります。皆様の作品に感心、頷くばかりで、自分なりの作品が出来ないことに苛立ちを覚えております。(横浜通雄さん)

読者代表「今のお手紙の中にはジョークも洒落もありますが、いいんでしょうか？」

変集鳥 「でも切手のカンパがありましたので・・・」

読者代表「どんな切手でもいいんでしょうか？」

変集鳥 「62円は無にしません、41円は良い切手です」

読者代表「古切手はどうですか？」

変集鳥 「読み方が変わるともっと良いかも知れませんね」

読者代表「と、言いますと？」

変集鳥 「コ切手です」

さて、冒頭の「今月の一笑」は今最も新聞・雑誌を賑わしているふたりの宮沢さんに因んだものですが、古参の堀江勲さんからは他にも投稿がありました。続けて笑介します。

宮沢新内閣の顔ぶれを見ていると、お囃子も変わった様に聞こえてきます。

「通 通 リ・ロ リ・ロ 通 リ・ロ 連 誰 連 連 誰 ショウ

連 誰 連 コン(金) チク(竹) ショウ(小)」

続いては川柳。「せい界は いま宮沢が おもしろい」

堀江勲「日常会話での駄洒落と川柳・折込み都々逸ぐらいしかなかったレパートリーが、皆さんの作品に接する様になって大きく広がりました」

変集鳥「嬉しいですね。どんな作品でも持ち込みオーケーが、当サロン自慢の長所です」

堀江勲「NHKのラジオ川柳で11月の課題は『じまん』です。披露させて頂けますか？」

変集鳥「是非どうぞ」

堀江勲「出世した 奴と俺とは 同級生」

変集鳥「私も一句出来ました。ズレルほど 客席が湧く のど自慢」

— 大阪「おしゃれユーモア笑学校」（芝原健夫考長）からの作品 —

1. ウルグアイ・ラウンド再開。米の自由化はどの国が決める？「米国」、米の値段は？  
「ベーカー長官」、ではパンの値段は？「ジャパン！」
2. 一本なら木、二本なら林、三本なら森、四本ならジャングル  
では五本なら・・・「龍角散」
3. カールルイスさん世界新記録のご感想は？ 「カールイス」

大阪の皆さんは笑学校の基礎カリキュラムを終えると終了笑書を頂くそうです。  
今後も作品を送って頂き、随時掲載する予定です。

では、お手紙をもう少し披露させていただきます。

— 神奈川県／佐藤浩治 —

長かった雨期（？）もようやくおさま  
り、秋らしい日々がやってまいりまし  
た。会員皆様には日々ご活躍、殊に有  
り難く感謝にたえません。

— 千葉県／国本嘉寿子 —

初冠雪の便りも聞かれる頃となりました。  
益々ご健勝のことと存じます。いつもジョ  
ーク便り有り難うございます。よく、このよ  
うな機知が生まれるもの…と感心しています。

ジョークサロンに3月初参加以来9月まで毎月出席していた石井志津夫さんは、10月は出張  
の為に残念無念の欠席でしたが、作品の方は郵便で送られて来ました。有り難いことです。  
という訳で、今月の投稿人は石井志津夫さん 「友人に送るので沢山載せて下さい」

— バブル破産 急増 —

アー ワーと モテモテのいい思いをしたが、  
責任を感じる。バブルのごとくアワク消えてゆ  
くか — バブル景気

— 台風 —

「僕、最近の台風みたいだって。強  
力に見えるのかな？」  
「体は大型でも、頭は並なんだよ」

— 肩書 —

「あの人の名刺には肩書が六つもあるのよ」  
「やや、過多書き気味ね」

— どくしょ しゅうかん —

読書 習慣 — 読書週間推進家  
毒書 集棺 — 悪書追放運動家  
読書 週刊 — 週刊誌愛好家

— カラオケ —

「アイドル歌手みたい」といわれて上機嫌の私  
に、友人がそっと  
「下手っていう意味」

変集鳥「石井さんもカラオケはお好きですか？」  
石井志津夫「結構好きです。読書の次は独唱ですね」

カラオケは今や世界に誇る日本からの強力な輸出文化のようです。独唱習慣ですね。

パセリの歌

—天国からの贈り物—

山下広藏

ジョークサロンの産みの親でありました山下広藏さんが亡くなられてから、早いもので2年が経とうとしています。夫人の山下貞子様から、故山下塾鳥が残された歌の原稿が届きました。天国からの贈り物のような気がします。

シェフ自慢のフランス料理のごちそうにそっと色添うパセリなるか我  
ダリの絵のように頭に窓をあけ風入れて脳みそ虫干ししたし  
ダイレクトメールの束のどさり来て封切らず捨て申し訳なし  
四十年を駄じゃれセールスよくやりしよくぞ笑ひてゆるされしものよ

金輪際笑わぬという人根負けし笑ってくれし時のうれしさ  
油ゼミみんなみん蟬のにぎやかに鳴く頃日本の経営者ゼミ  
平成のねむりをさますリクルート胸むかむかと夜もねられず  
原爆もなくなり笑って迎えたし二〇〇一年一月一日  
二十世紀のナシ食うたびにねがうこと二十一世紀に戦争ナシと

駄じゃれなど馬鹿にするなど笑ひし人今は笑いて馬鹿をよろこぶ  
言だまの幸う国に生まれ来て駄じゃれ一つも言えぬは恥ぞ  
日米の摩擦ジョークで解消せんと留学志望ニューヨーク大学  
老いぬればゴルフの球をとばすよりジョークとばせば若返るものを  
ノルマ行かぬのろまの私の活力剤銚子のノルマ丁度三本

ビタミンとって家族のためにがんばれと妻のハッパのサラダぼりぼり  
コンピュータ打って疲れておひるかなニラレバいために飯は大盛り  
午前様妻へお詫びの折りのすし梯子する間に固くなりをり  
ダイエットすれど増え行く我がウエストせめてふえろよ我がサラリーよ  
マーケティングなどと横文字使うのに家のことなら「うちのかみさん」

エレベーターでやあと声かけ思い出す昨夜の割勘借りとなりをり  
ゴルフならヘッドアップをするくせよ営業会議はヘッドダウンか  
燃えないゴミ捨てに行きつつ思うかな粗大ゴミでもどこかで燃えるもの  
女房も二世帯住まいの娘も留守でゴミ捨て場掃く粗大ゴミ我  
銀座行く青い背広の新社員横道へそれず大通り行け

どじ踏んで部長に叱られしその時は動物園に来て猿に餌さやる  
部長の顔憎しと思う日曜日子供引きつれもぐら叩きに  
同僚の我より先に昇進す祝いの寿司のわさびききをり  
ごますりそばのごますりながらごますりはそばだけでよしとひたすらにする  
本音とは今の耳には痛い音やがて心を打つ音となる

山下広蔵  
『ウソ横丁』傑作選

山下広蔵さんが昭和47年に自費出版した冊子『洒落ある記』に納められた小話を笑介します。昭和25年から30年にかけて大阪日日新聞の『ウソ横丁』に掲載されたものです。当時を思い起こしつつご笑覧下さい。

#### 舌戦時代

「五月蠅と書いて何と読む」  
「うるさい」  
「五月舌と書いて何と読む」  
「ヤカマシイ」

#### 公約

先生「公約数とは何か」  
生徒「あってなきか如き数字です」

#### 賞状

品行放性、学業遊蕩

#### 長居競馬場

競馬で負けた人  
「長居は無用だ」

#### 名馬追悼

トキノミノルの耳に騎手が念仏を唱えていた。

#### 油污職

「水は高きより低きに流れる」  
「油は」  
「横に流れる」

#### 首相帰国談

提灯行列はいかんが、  
提灯持ちならよろしい。

#### 帰朝談

居眠議員「会議中は感謝の黙禱をしていました」

#### ニセ時代

血液銀行に赤インクを預けに来た奴がいる。

#### アンナカレーニナ

男性評「あんな可憐な女を」  
女性評「あんな彼にな」

#### 秋場所

高津山—なぐり倒し—北野洋  
照国—あてはずれ—松茸  
吉田川—かたすかし—緋緘

#### 代用

電力値上案発表以来  
「光」がよく売れる。

#### 新選挙標語

欲聞き、  
欲見て、  
よく選べ。

#### スパイ時代

暗号で年賀状が来た。

#### 新バラバラ事件

会社で首を切られ、  
彼女に手を切られ、  
ストで足を切られた。

#### トランプ異聞

最近英国ではキングより  
クイーンの方が強いそう  
だ。

#### 計量記念日

お母さんのシリの重さとお父さん  
のハナの下をはかりました。  
—ヨイコ

— 10月例会参加者 —

歌野京・小口道德・奥村篤史・小田明子・小野純江・神山徹・曾田英夫・谷脇由美子  
豊田洋代・長井敏・野本浩一・平井幸雄・平田レイ子・門口泰宣 \*下線の方は初参加

#女性が6名というのは新記録です。

#小口さんは日経新聞の記者の方で会の様子を覗いて頂きました。

『如是我聞』(平成三年十月十三日 神山南朝作)

★ ホテルのフロントで

「明日はどうかさいますか？」

「明日も泊まろう(tomorrow)」

★★ フランス語のRの音は喉ちんこを震わせて発音するので大概の人は聞き取れない。  
嘘だと思ったら渋谷の文化村で公演してる「シラノ・ド・ベルジュラック」を観に  
行ってシラノがロクサーヌを呼ぶ場面を注意して聞いてほしい。

何回聞いたって「奥さん」としか聞こえない。

してみるとですね、我々が「奥さん」と呼んでいると、フランス人はその人の名を  
「ロクサーヌ」だと誤解することが有りうるということですよ。

— CMパロディ 門口泰宣 —

ダンスにゴツン

腕力でもよい、逞しく迫って欲しい

(欲求不満の奥さん)

キリンがあるから止められない

(よそのCMになっちゃった)

私は高齢で会社を辞めました

— ショート・笑と 野本浩一 —

従兄弟の結婚式に出席の為、福岡に飛んだ。

帰りに博多銘菓『ひよこ』を買った。

母 「生菓子だから、早く食べなきゃ駄目よ」

浩一 「早く食べないと、鶏になるかも知れない  
な」

\*\*\*\*

福岡から故郷の長崎に帰り、翌日は40歳の厄  
入りの御祓に諏訪神社に母と二人出向いた。

土砂降りの雨の中、朝早く一番乗りだった。

母 「お幾らでしょうか？」

巫女 「三千元、五千元、一万円ですが。」

母 「浩ちゃん、五千元でいいんじゃない？」

と言って、僕の顔を見たので、つい

浩一 「おはらい」

と、言ってしまった。

— かず・ことば・あそび(1) —

嫌臭亭小利幸(平井幸雄)

シリーズで数々のおはなしをしたいと  
思います。数と言葉に、こだ÷(柄)  
なぞ×(柄) 字-(びでいて) わらい+  
(丸) て遊びましょう。

1 + 1 = 1 (猫が一匹いる  
所に鼠を一匹いたら……)

上を見れば下にあり、下を見れば  
上にあり、母の腹を通りて、子の  
肩にあるものな一に? 答「一」

— 退院しました 平田レイ子 —

三ヶ月の療養を経て、無事退院するに際して主  
人のことが気掛かりだった。でも戻ったら主人  
は「毎日家事をしてたら、血圧は下がり視力は  
回復体調はいいよ」と笑って迎えた、マル。

— パロディー いろは歌 奥村篤史 —

「いろは歌留多」には、京かるた、尾張かるた、江戸かるたの三種があるが、百人一首のように歌が確定しているものではない。江戸と他の地区では同一の歌は三句しかなく、京と尾張は七句が同一だとか。大半の歌は江戸時代の庶民の俗諺だとか。俗諺に感じて、そのパロディに挑戦した次第です。

し、犬も歩けば棒にあたる (江戸)

⇒ 冬厳し、犬も歩けば焚き火にあたる

ろ 論語読みの論語知らず (京)

⇒ ゴルバチョフのクーデター知らず、易者の我が身知らず

は花より団子 (江戸、尾張)

⇒ ジョークサロンは、はなよりジョーク、腹より笑い

と 年寄りの冷水 (江戸)

⇒ 年よりもサバ読み

ち 塵も積もれば山となる (江戸)

⇒ ちり・モツ・レバーで腹、山となる

10月の例会を色にたとえたと何色？

— 小田明子 —

オレンジ色  
賑やか、楽しい

— 豊田洋代 —

柿の葉色 (例会)  
紅葉色 (二次会)  
笑い転げて男性陣を  
圧倒できましたね

— 谷脇由美子 —

フェイント・ブルー  
真面目にジョークに  
取り組む日本人!?

— 小野純江 —

グレーがかったスカ  
イブルー  
女性が増えて嬉しい

— 歌野京 —

薄黄緑色  
そこは別世界だった

— サラリーマンことわざ笑辞典(48)-(50) 曾田英夫 —

小を捨てて大につく ⇒ ペンを捨ててワープロにつく  
上手に言えば人を笑わせ、上手になせば人を黙せしむ

⇒ 上手に言えば人を笑わせ、下手に作れば人を黙せしむ  
(ジョークサロンは結構厳しいですぞ)

賞は厚くし罰は薄くすべし ⇒ 賞は薄くされ罰は厚くされ

女子と小人とは養い難し ⇒ 女子と新人とは扱い難し

好いた目からはあばたまえくば

⇒ 好いた目からはチョンボも愛嬌 (つついひいき目で見ると)

雀の千声 鶴の一声 ⇒ 社員の千声 社長の一声

## 作品募集中

皆様のお手紙、投稿を待っています。

宛先〒154 世田谷区駒沢1-22-24 F302 野本 浩一宛  
寒波の中のカンパも受付ています。

— お知らせ —

12月20日(金)に今年最後の例会を実施します。

会場：内神田社会教育会館

住所：〒101 千代田区内神田2-1-8 ☎03-3256-8447

JR神田駅、地下鉄大手町駅から徒歩7~8分です。

12月参加者は500円位のミラゼットを持参して下さい。

気分はかなりクリスマスであります。

来年1月の例会は17日もしくは24日の予定です。

伝笑鳩No.26

発行 1991.11.22

変集鳥 野本浩一

変集協力 曾田英夫/神山徹

長井敏/石井志津夫

奥村篤史/門口泰宣

発行所 同楽会ジョークサロン

今月の一 笑 年間賞投票

1991年の伝笑鳩「今月の一 笑」の中から、優秀作を皆さんの投票で決めたい  
と思いますので、気に入った作品を三つまで選んで事務局宛、投票して下さい。  
締切は1991年12月7日(土)とし、伝笑鳩1月号で発表します。

投票はこの用紙に○印をつけて郵送して下さい。

送付先〒154 東京都世田谷区駒沢1-22-24 F302 野本浩一

切り取り線

1991年の一 笑 投票用紙

今年の『伝笑鳩』の今月の一 笑を下記に笑介します。

良いと思う月の作品を○で囲んで下さい。(大きく分かりやすく丁寧に)

三つまで選べます。投票が一番多いものを年間賞とします。

1 月

明けましておめでとうございます

(ひ) 非常に

(つ) 痛快な

(じ) ジョークサロンの

皆様、本年もよろしくお願ひします

(まゝ鈍な)

6・7月

6月の誕生会

♪ハッピーバースデー梅雨(つゆ)

(千葉市・メッセ貝こと石井志津夫)

8 月

新作映画紹介

ホーム・あー・ローン

(横浜市/門口泰宣)

2 月

苦笑の提案

サダム・フセイン君へ

ゴルゴ13と連絡がとれましたので

お知らせ致します。 ブッシュ

(東松山市/新井 健)

9 月

求む 好事務員 と手書き広告

結構図々しいわね、と思いつつ見ると

求む 女子事務員 でした

(東京都/小田明子)

3 月

ひ ひなあられ

な 菜の花とともに

ま まつりましょ

つ つまみましよう、と

り 隣人が来る

(大阪市/数井千代子)

10月

新たな祝 作りたい

土寿(11) 木寿(18) 甘寿(22)

林寿(36) 茶寿(46) 吾寿(50)

東京都/奥村 篤史

4 月

新聞の不用品交換の欄に(ください)とあ

って グランドピアノ と書いてあった。

こんなのが載るのなら、私も出したい。

ベンツとか、クルーザーとかセスナとか。

良いのかあな。

東京都/神山 徹

11月

「おじいさんとおばあさんが」今昔

昔 — あるところに

今 — ところどころに

先 — いたるところに

[高齢化急ピッチ]

(千葉市/石井志津夫)

5 月

どんなものでも かまわない

うけるかどうかは わからない

そうは思うが やめられない

うハウハ ゲラゲラ

かいしん作

いちどは取りたい年間賞

(小籾一男)

12月

「競 艶」

丸 裸——喜—

真っ裸——りえ

(横浜市/堀江勲)